

中学校三年生の漢字プリント一

名前

【光村図書 国語3】 握手一〜プリント二に続く

たっしや

(1) 日本語が「**達者**」

(14) 「**傲慢**」な態度

ねんき

(2) 「**年季**」が入る

(15) 人を「**捜す**」

きまえ

(3) 「**気前**」がいい

(16) 困難は「**分割**」せよ

せんたく

(4) 命の「**洗濯**」

(17) 「**冗談**」を言う

むじやき

(5) 「**無邪気**」な「**代物**」

(18) 「**遺言**」を伝える

日々の苦勞から解放されて寿命がのびるほど存分に楽しむこと。

おだやか

(6) 「**穏やか**」な表情

(19) 「**姓名**」判断

けいしや

(7) 「**鶏舎**」の掃除

(20) 「**一周忌**」をむかえる

つめ

(8) 指の「**爪**」

(21) 悪い「**腫瘍**」

かいこん

(9) 荒地を「**開墾**」する

(22) 親戚の「**葬式**」

きみよう

(10) 「**奇妙**」な形

(23) 事を「**穏便**」に済ます

かんとくかん

(11) 「**監督官**」に叱られる

(24) 「**鶏小屋**」を建てる

ていこく

(12) 大日本「**帝国**」

(25) 「**爪**」に火をともす

どろ

(13) 手が「**泥**」だらけ

(26) 事件の「**捜査**」をする

貧しく苦しい生活をする。

【光村図書国語3】握手続きく六／情報の信頼性七／熟語の読み方八／プリント三に続く

(1) 顔に「泥」を塗る

他人に恥をかかせること。

(14) ぶんぶく「茶釜」

ちやがま

(2) 自分の「素性」を明かす

すじょう

(15) 「両脇」をつかむ

りょうわき

(3) まぶたを「腫らす」

はらす

(16) 校舎の「別棟」

べつむね

(4) 「冠婚葬祭」

かんこんそうさい

(17) 「枠内」に署名する

わくない

(5) 「監視」カメラを設置する

かんし

(18) 「五月雨」式

さみだれ

(6) 「督促状」が届く

とくそくじょう

(19) 「白髪」が増える

しらが

(7) 「匿名」希望

とくめい

(20) 「梅雨」が明ける

つゆ

名前を公表して欲しくない、などの意味の表現。

(8) 整理「整頓」

せいとん

(21) 「吹雪」が止む

ふぶき

(9) 森に住む「鳥獣」

ちようじゅう

(22) 「峡谷」を探検する

きようこく

(10) 「頒布会」に登録する

はんぷかい

(23) 「干潟」に住む生き物

ひがた

会員に毎回異なる商品を定期的に届ける販売手法。

(11) 「長袖」の服

ながそで

(24) 「藍色」の「反物」

あいいろ

たんもの

(12) 「外堀」を埋める

そとぼり

(25) 川の「浅瀬」

あさせ

目的を達成するために、周辺の問題からかたづけしていくこと。

(13) 「枕」を高くして寝る

まくら

(26) 「錦絵」の展覧会

にしきえ

気にかかることがなく、安心してゆっくりと眠ること。

(1) 純粋 [な] 瞳 [ ]

じゆんすい

ひとみ

(14) 硫黄 [の] 匂い

いおう

(2) 国王に [ ] 謁見 [ ] する

えっけん

(15) 獣 [ ] の鳴き声

けもの

(3) 繭玉 [ ] を飾り付ける

まゆだま

(16) 同じ [釜] の飯を食う

かま

(4) 錠前 [ ] を取り付ける

じょうまえ

(17) 入院 [ ] 病棟 [ ]

びやうどう

(5) 患者 [ ] を [ ] 治療 [ ] する

かんじゃ

ちりょう

(18) 汗牛充棟 [ ]

かんぎゅうじゅうとう

(6) 囲碁 [ ] の対局

ごい

(19) 立つ [ ] 瀬 [ ] が ない

せ

(7) 甲乙 [ ] つけがたい

こうおつ

(20) 故郷に [ ] 錦 [ ] を飾る

にしき

(8) 乙女 [ ] 心と秋の空

おとめ

(21) 粹 [ ] な計らい

いぎ

(9) 雪崩 [ ] に巻き込まれる

なだれ

(22) 乙 [ ] なことを言う

おつ

(10) 医療体制が [ ] 崩壊 [ ] する

ほうかい

(23) 錦秋 [ ] の候

きんしゅう

(11) 冶金 [ ] 学の研究

やきん

(24) 瞳孔 [ ] が開く

どうこう

(12) 刀鍛冶 [ ] の仕事

かたなかし

(25) 要点を [ ] 抜粋 [ ]

ばっすい

(13) 硫酸 [ ] で金属を溶かす

りゅうさん

(26) 錠剤 [ ] の薬を飲む

じょうざい

冶金… 鉱石から金属を精製したり、合金を作ったりする技術。

女心は、秋の空模様のように変わりやすいということ。

どちらが優れているか判断するのが難しいという意味。

自分の立場や地位がないこと。

出世して故郷に帰ること。

人が喜びそうなことをさりげなくすること。

紅葉が美しい季節となりましたね。という意味。



中学校三年生の漢字プリント四

名前

【光村図書 国語3】漢字に親しもう1ー26

ほうしゅう

(1) 報酬を受け取る

こうずい

(14) 洪水注意報

きゃつか

(2) 要求が却下される

ぱうてい

(15) 包丁を研ぐ

はぱつ

(3) 派閥に属する

きけん

(16) 機嫌を損ねる

ばいしょうきん

(4) 賠償金を支払う

おのれ

(17) 己の姿を省みる

かんかつ

(5) 管轄外の仕事

おおやけ

(18) 公の施設

こうとう

(6) 物価が高騰する

はじめる

(19) 夜が明け初める

じゅんぷうまんぱん

(7) 順風満帆

さいだいもらさず

(20) 細大漏らさず

じょうじょうしゃくりよう

(8) 情状酌量

みぞ

(21) 溝が深まる

しんざんゆうこく

(9) 深山幽谷

けんま

(22) 表面を研磨

かんこつだったい

(10) 換骨奪胎

そんしつ

(23) 損失をこうむる

おとさた

(11) 何の音沙汰も無い

ごい

(24) 自己紹介をする

ろうでん

(12) 漏電して停電になる

こうきょう

(25) 公共の場

そっこう

(13) 畑の側溝に落ちる

さいしよ

(26) 最初の一步

外形は元のままでも中身を変えるこ。詩文の創作法の一つ。

裁判官などが諸事情を考慮して、刑罰を軽くすること。

物事がすべて順調に運ぶこと。

細かい事も大きい事もすべて。

中学校三年生の漢字プリント五

名前

【光村図書国語3】作られた「物語」を超えて一〜二十一／漢字に親しもう2 二十二〜プリント六に続く

(1) 凶暴きょうぼう な動物

(14) 思いを 巡めぐらす

(2) 銃じゅう の引き金を引く

(15) 国境を超えて 行き交いきかうう

(3) ゴリラを暴力の 権化ごんげ とする

(16) 大言壮語たいげんそうご

権化…仮の姿。化身。

実力以上に大きな事を言うこと。

(4) とても 勇壮ゆうそう な姿

(17) 日本は 鎖国さこく だった

(5) 知識を 蓄積ちくせき する

(18) 高い技術を 誇ほこる

(6) 自分の体験を 脚色きゃくしよく する

(19) 誇大妄想こだいもうそう

自己の能力、資質の優位を過剰に信じること。

(7) 悲惨ひさん な運命

(20) 人ごみに 紛まぎれる

(8) 欧米おうべい の生活

(21) 警備の 巡回じゆんかい

(9) 鎖くさり でつながれる

(22) 都内 某所ぼうしよ

(10) 誇張こちよう した表現

(23) 石鹼が 泡立あわだつつ

(11) 怒りを 増幅ぞうぷく する

(24) 親睦しんぼく を深める

(12) 雑念を 排除はいじょ する

(25) 会社の 同僚どうりょう

(13) 紛争ふんそう が絶えない

(26) 雑巾ぞうきん を絞る

中学校三年生の漢字プリント六

名前

【光村図書 国語3】漢字に親しもう2 続き〜二十六

(1) 臭いにおいの原因

(14) 僧侶そうりよになる

(2) 山で遭難そうなんする

(15) 人の作品を模倣もほうする

(3) 水槽すいそうで金魚を飼う

(16) 俊敏しゅんびんな動き

(4) 学校の懇談会こんだんかい

(17) 事の発端ほったん

(5) 土地を開墾かいこんする

(18) 茶の湯の宗家そうけ

宗家…ある一族、一門における本家。

(6) 徹夜てつやをする

(19) 寿命じゅみょうが尽きる

(7) ゴミを撤去てつきよする

(20) 実兄じっけいとはよく似ている

(8) 初志貫徹しょしかんてつ

初めに心に決めた志を最後まで貫き通すこと。

(9) 儉約けんやくしてお金を貯める

(21) 石高こくだかで年貢が決まる

石高…土地の生産性を石という単位で表したもの。

(10) ジャングルを冒険ぼうけんする

(22) 水疱すいほうに帰する

努力したものが無駄になること。

(11) 実力が伯仲はくちゅうする

よく似ていて優劣のないこと。

(12) 珍しい舶来品はくらいひん

(23) 異臭いしゅうがする

きんちやくぶくろ

(13) 探偵の推理すいり

(24) 臭いくさい物に蓋をする

一時的にその場しのぎの方法で隠そうとすること。

(25) 巾着袋きんちやくぶくろに入れる

こんせつていねい

(26) 懇切丁寧こんせつていねい

とても手厚くて親切なこと。



中学校三年生の漢字プリント七

名前

【光村図書 国語3】 報道文を比較して読もうー十六／俳句の可能性十七ー二十

(1) 最寄りもよりの駅

(14) 千載一遇せんざいいちぐう

めったにないよい機会であること。

(2) 表彰状ひょうしょうじょうをもらう

(15) 夕食の献立こんだて

あわせもつ

(3) 十二月じゅうじゅうに月上旬

(16) 二つの機能を併せ持つ

すいせん

(4) 先生から推薦すいせんされる

(17) 大会への参加を断念だんねんする

こうそく

(5) 手足を拘束こうそくされる

(18) 作者の感性かんせい

たいぐう

(6) 待遇たいぐうの良い仕事

(19) 膝ひざを交える

同席して親しく話し合う。うちとけて語り合う。

じゅんきょうじゅめ

(7) 大学の准教授じゅんきょうじゅめになる

(20) 軽やかかるやかな足取り

こうけん

(8) 社会に貢献こうけんする

かいぎてき

(9) 懐疑的かいぎてきな意見

懐疑的…ある事柄に対して疑う傾向にあるさま。

へいぎ

(10) 二つの意見を併記へいぎする

併記…二つ以上の事柄を、並べて書くこと。

たき

(11) 役割が多岐たきにわたる

しゅん

(12) 旬しゅんの野菜

すすめる

(13) 本を薦めすすめるる

中学校三年生の漢字プリント八

名前

【光村図書国語3】和語・漢語・外来語一〜十四 / 「私の一冊」を探しにいこう十五〜二十二

(1) 日本の「侍」

(14) 店舗に品物を「卸す」

(2) 「宵」の明星

(15) 今日の天気は「曇り」

日が沈んだ後に、西側の空に見える金星のこと。

(3) 「滝」つぼに落ちる

(16) 春の「嵐」

くわばたけ

(4) 「桑畑」が繁っている

(17) 食べ物の匂いを「嗅ぐ」

そしょう

(5) 「訴訟」を起こす

(18) ピアノの「鍵盤」

さいけん

(6) 「債権」の利回り

(19) 海が「渦」を巻く

債権…金銭を貸した者が借り手に対し返還を請求する権利。

(7) プロ野球選手の「年俸」

(20) 「鋼」のような精神

年俸…年額で幾らと定められた俸給。

打たれ強く決して折れない気概のこと。

(8) 財政が「破綻」する

(21) 「曇天」の空模様

はたん

(9) 悪事を「隠蔽」する

(22) 「嗅覚」が鋭い

いんぺい

隠蔽…故意におおいかくすこと。

(10) 仕事の「進捗」状況

進捗…物事がはかどること。  
おろしうりぎょう

(11) 「卸売業」を営む

じじゅう

(12) 「侍従」職の職員

侍従…君主のおそばに仕えること。

(13) ズボンが「綻びる」

ほころびる